

令和3年度 生活福祉部長マニフェスト(総括)

生活福祉部長

久松 希美子

【基本方針】

「いつまでも住み続けたいと思うまちづくり」のため、子育て環境や社会福祉の充実等に取り組みます。また、持続可能な循環型社会の構築に向け環境問題への意識啓発に努めるとともに、ごみの減量化・資源化に取り組みます。新型コロナウイルス感染症感染防止のため、関係機関と連携し適切なワクチン接種に取り組みます。

【重点目標】

1. 社会福祉の充実	達成状況	達成
○内容 ■ 自力で避難が困難な住民の不安を解消するため、「避難行動要支援者支援事業」の周知に努め、要支援者の名簿登録率の向上(R1実績66.2%→R3目標70.0%)に取り組みます。また、要支援者支援に取り組む関係機関(町内会、自主防災組織等)と連携し、地域での見守り体制の構築及び自助・共助の推進に努めます。	●取組結果 ・ 避難行動要支援者支援事業について、地区民生・児童委員協議会において内容説明を行い、現在登録者の確認や、登録が必要な方々への情報提供依頼に努めました。 ・ 避難行動要支援者について、令和4年2月末現在の名簿登録者のうち、平常時での情報提供同意率は70.71%となりました。 ・ 令和3年度末の地域見守り協力事業参加事業所は6社増えて63社となる見込みです。 ・ 今後とも避難行動要支援者の名簿登録率の向上に取り組むとともに、個別避難計画の策定支援に努めます。	

2. 高齢者福祉の充実	達成状況	一部達成
○内容 ■ 久慈市の令和3年3月末現在の65歳以上の高齢者は11,370人であり、人口に占める割合は33.7%となっています。高齢者等の孤立防止や健康寿命の向上のため「いきいき百歳体操」や「ふれあいサロン」の普及・充実に取り組み、高齢者に占める重度要介護認定率の減少(R1実績6.45%→R3目標6.40%)に努めます。	●取組結果 ・ 「いきいき百歳体操」や「ふれあいサロン」については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、一時的に活動が中止・延期となったところもありますが、令和4年2月末現在、以下のとおり団体登録されています。 ① いきいき百歳体操…69団体(R元年度68団体) ② ふれあいサロン…89団体(R元年度94箇所) ・ 高齢者に占める重度要介護認定率は、令和4年2月末現在で6.54%となっています。 ・ 高齢者の孤立化を防ぎ、元気に生き生きと暮らせるよう、出前講座や講演会等を68回開催しました。また、相談機関等の周知を図るため広報誌を発行するなど情報発信に努めており、今後とも継続して取り組みます。	

3. 子育て環境の充実	達成状況	達成
○内容 ■ 令和2年度に開設した「子育て世代包括支援センター」を中心に、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない子育て支援体制を構築し、申請手続き等のワンストップ化等を図ってきました。今後とも情報発信、相談対応などサポート体制の充実及び乳児家庭全戸訪問事業の100%実施等、子育てしやすい環境づくりに取り組みます。	●取組結果 ・ コロナ対応の国からの給付金(低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金・子育て世帯への臨時特別給付金)や、市独自の出産・育児支援給付金の支給など、子育て世帯への支援を行いました。 ・ 保健師による乳児家庭全戸訪問については計画的に実施しており、令和4年2月末現在100%となっています。 ・ 子育て支援情報誌の発行に加え、令和3年8月から母子手帳・子育て応援アプリ「くじこぷり」の運用を開始し情報発信に努めました。→令和4年2月末現在、ユーザー数217人 ・ 今後ともニーズを捉えながら子育てしやすい環境づくりに努めます。	

4. 環境対策の推進	達成状況	一部達成
○内容 ■ ごみの排出量削減に向け、令和2年1月から「指定ごみ袋制度」を導入しています。引き続き、ごみの分別、資源化に対する周知、啓発活動を進め、令和元年度の市民1人当たりの年間ごみ排出量378.3kgを、令和3年度は365.4kg(3.4%減)に削減することを目標に取り組みます。	●取組結果 ・ 環境問題への意識啓発を進めるため、関係機関と連携しフォーラム等を開催しました。 ① 環境学習講座(児童対象) 開催回数:1回、参加者15人 ② 地球温暖化対策フォーラム(市民対象) 開催回数:1回、参加者70人 ・ ごみの分別、資源化について周知を行いました。→令和4年2月末現在、広報記事掲載9回、チラシ等配布3回 ・ 年間ごみ排出量については、令和4年2月末までを比較すると、制度導入前の令和元年同期比で2.9%の減となっています(343.7kg→333.8kg)。 ・ ごみの分別、再資源化に向け、さらなる啓発に努めます。	

5. 新型コロナウイルス感染症対策の推進	達成状況	達成
○内容 ■ 感染防止対策について情報収集・情報発信に努めます。また、市民へのワクチン接種が適切に実施できるよう関係機関と連携し接種体制の整備に努めるとともに、接種推進に取り組みます。	●取組結果 ・ 感染防止対策について、市ホームページや防災行政無線等を活用し周知に努めました。→令和4年2月末現在、HP記事掲載16回、防災行政無線35回 ・ 新型コロナワクチン接種については、関係機関と連携し接種体制を整え、希望する市民への計画的な接種を行いました。→令和4年2月末現在、2回目接種済み93.8%、3回目接種済み25.0% ・ 小児のワクチン接種については、令和4年3月7日から開始しており、今後とも国の方針に従い、医師会等関係機関と連携し、計画的な接種に努めます。	